**（申請書様式1）**

記入要領、記入例（青字）は削除して提出ください

***ポイントをおさえ評価者が読みやすいように作成すること****。11ページ以内とし、フォントはMS P明朝、サイズは10.5とし、行間は固定値18とすること。また、審査の過程において資料の追加提出等を求めることがあります。*

*本申請様式においては、特段の注記がない限り「次世代AI人材育成事業統括」を「事業統括」と記載します。*

*提出時には申請書のファイル名を、「○○大学\_R6 BOOST-S.docx」、「○○大学\_R6 BOOST-S.pdf」とすること。*

**次世代AI人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）申請書**

2024年○月○日提出

**基本情報**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| プロジェクトの題目 | | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | | | |
| 申請大学名 | | ○○法人○○大学 | | | |
| 事  業  統  括 | 氏名 | ○○　○○ | | 職名 | ○○○○○○○○ |
| 電話番号 | ○○○○○○○○ | | メールアドレス | ○○○○○○○○ |
| 所属 | ○○○○○○○○ | | | |
| 研究倫理受講番号 | | （数字7桁+ARDなど） | | |
| 担  当  者 | 氏名 | ○○　○○ | | 職名 | ○○○○○○○○ |
| 電話番号 | ○○○○○○○○ | | メールアドレス | ○○○○○○○○ |
| 所属 | ○○○○○○○○ | | | |
| 住所 | 〒○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○ | | | |



*※右端の列に数字（半角）を入力ください。2行目は支援人数の合計が自動算出されますので記入不要です。*

*注1： 支援対象学生数： 本事業の対象となる国家戦略分野（次世代AI分野：AI分野およびAI分野における新興・融合領域の研究を推進する博士後期課程学生から下記の者を除いた人数を記入してください。*

*・独立行政法人日本学術振興会の特別研究員*

*・年間240万円以上の生活費に係る奨学金や給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる学生*

*・国費留学生（日本政府から奨学金を支給されている留学生）、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生*

*・標準修業年限超過者*

*・休学中の者*

*注2：　本プログラムの目的は、次世代AI分野の研究者層を厚くすることです。そのため2025年度や2026年度支援開始の学生については、優秀な博士前期課程の学生を博士後期課程に進学させる取組を期待します。なお次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）選抜学生の本プログラムへの移行により、SPRINGで支援する次世代AI分野の学生の支援人数が大きく減ることがないよう、配慮をお願いします。（SPRING申請大学の場合）*

*注3：　審査で査定された採択人数・枠が、最小支援人数より少ない場合は、不採択とします。例えば、3年間で採択人数・枠が1人でも、本事業による支援を希望する場合は、「1」を記入してください。毎年の採択人数・枠が1人でも、本事業による支援を希望する場合は、「3」を記入してください。（審査による採択人数が少ない場合、本提案での育成計画・体制を構築・推進することは、大学にとって効果的・効率的でない場合があることが考えられるため、最少支援人数の記入欄を設置しました。）*

**１．ビジョン**

**１－１．　方針・ビジョン（5年後を目処に）　（1ページ以内）**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

*※ 以下に留意の上、5年後を目処に、ありたい姿を記載ください。適宜、図をご活用ください。*

*・**次世代AI分野において、我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀で志のある博士後期課程学生・研究者層を厚くする（人材増）のための課題、それを踏まえた当該分野の博士後期課程学生の研究・育成方針、将来展望*

* *技術の進歩が速く、多様な研究分野や産業・社会のニーズの変化が大きい次世代AI分野において、戦略的な研究を推進できる次世代AI人材の育成体制・方針*

**1－2．　目標　（5年後）　～**次世代AI分野に限る～

* *１－２．と２－１．ならびに補足説明をあわせて1ページ以内でご記入ください。*
* *次世代AI分野の博士後期課程について、下表に人数を記入してください。表の形式は変えないでください。*



*注3:　就職者：自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者および進学者のうち就職している者を含む。*[*https://www.mext.go.jp/content/20221221-mxt\_chousa01-000024177\_001.pdf*](https://www.mext.go.jp/content/20221221-mxt_chousa01-000024177_001.pdf)*の8ページを参照。学校基本調査に記載の臨時労働者（雇用契約期間が１か月未満で期間の定めのある者）、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が１か月以上1年未満の者は含まない。※この黒字の注釈は削除しないでください。*

**2．現状**

**2－1．　博士後期課程の現状**

* *以下の表に人数をご記入ください（黒塗り部分は記入不要）。表の形式は変えないでください。補足説明がある場合は、表下部にご記入ください。*



*注4: 次世代AI分野専攻者数は、AI分野およびAI分野における新興・融合領域の研究を推進する学生数を記入ください。*

*注5: SPRING：次世代研究者挑戦的研究プログラム、FS：科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業*

*注6：DC1、DC2特別研究員の書面合議審査区分にて、「情報学」に該当する人数*

**＜補足説明＞**

**2－2．　博士後期課程学生育成のこれまでの実績　（1ページ以内）**

* *貴大学におけるAIに関する研究に取組む博士後期課程学生育成の特色および実績をご記入ください。*

**3．****選抜・育成の体制・方針・計画**

**3－1．　事業統括　（1ページ以内）**

* *事業統括について以下の必要事項をご記入ください。*

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 研究者番号 |  |
| 役職 |  | | |
| 研究概要  ・専門分野 |  | | |
| 経歴 |  | | |
| 主な業績  ・受賞歴 |  | | |
| 育成経験 |  | | |
| 事業統括に指名した理由 |  | | |
| 経営層から委譲された権限 |  | | |

*※ 採択後の事業統括の変更は、委員会にてその妥当性を評価することとなりますので予めご承知おきください。*

**3－2．　次世代AI人材育成チームメンバー計画　（横向きレイアウトで2ページ以内）**

* *学生の選抜・育成を行う専門家について以下の必要事項をご記入ください。*

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **氏名** | **研究者番号** | **役職※１** | **専門分野** | **理由（業績、育成経験、専門性および役割など）** |
| 〇〇　〇〇 | Xxxxxxxxx | ○○大学 |  |  |
| 〇　〇〇 |  | 株式会社○○開発部 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

*※１ 所属機関が異なる場合は、役職欄に機関名も記入してください。*

※*2　申請機関以外の方で研究者番号をお持ちでない方は記載不要です。*

**3－3．　運営チーム（経営層）およびSPRING事業統括（SPRING申請中の大学のみ）の本事業へのコミットメント**

1. **運営チーム（経営層）のメンバーおよび役割を記入してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属部局・部署 | 役職 | 役割・コミットメント |
| ○○ ○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

*※ 必要に応じて行を追加してください。令和6年度SPRING公募に申請している大学の場合、そのSPRING事業統括に関しても必ず記載下さい。SPRINGに採択された際にはSPRINGとの一体的に運営していただきます。*

1. **本事業への運営チーム（経営層）およびSPRING事業統括（SPRING申請中の大学のみ）のコミットメントを記載ください。**

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

*※ SPRING事業統括および経営層（大学本部）のコミットメントについて、「400字程度の文書」と必要に応じて「図」で簡潔にご説明ください。*

*※ SPRINGに採択された大学については、本プログラムで採択された学生の希望に応じ、SPRINGで提供するキャリアパス支援等を受けることを可能とします。そのため、SPRING事業統括も、本プログラムの意志決定および運営に関与してください。*

*※３－３．①ならびに②あわせて2ページ以内におさめてください。*

**3－4．　選抜・育成の方針・計画　（2ページ以内）**

*※　優秀な学生の募集・選抜の方法、選抜後の高度なAI分野の専門性を有する研究人材への育成方針・計画および当該分野の研究人材を増大させるための方針・計画を記入してください。*

*※　選抜後の育成については、各々の学生が推進する研究に対する個別の支援・育成と、選抜された学生に対する組織的な支援・育成について、それぞれの方針および計画を記入してください。*

*※　技術の進歩が速い次世代AI分野において、異分野や新興・融合領域において活躍できるAI人材を育成するための、組織横断的な育成の方針や計画があれば、記入してください。特に次世代AI分野以外を専門とする学生を選抜した場合、最先端の次世代AI分野の研究をキャッチアップし、本格的に次世代AI分野の研究を推進・先導していくことが求められます。異分野や新興・融合領域でのシナジー効果を生み出すための工夫や研究科・研究室の枠を超えた研究を支援するための連携体制などがあれば、記入してください。*

*※　SPRINGに申請中の大学については、本プログラムとSPRINGとの連携等の構想があれば、記入してください。*

*※　計画書作成時には、関連する定量的な目標を記載いただく予定です。予め、ご承知おきください。*

*※ 次世代AI分野以外の研究室に所属する場合は、例えば次世代AI分野を専門とする研究室にも所属するなどして、本格的に次世代AI分野の研究を推進・先導することでリーディングサイエンティストとして成長する覚悟のある学生が、支援の対象となることが強く求められます。*